

2022年7月1日
九州電力株式会社

福岡県久山町での「森林資源を活用したJークレジット創出・活用事業」について
プロジェクト登録申請が承認されました

— 創出したJークレジットをカーボンオフセットに活用 —

九電グループでは、2021年4月に宣言した「九電グループ カーボンニュートラルビジョン 2050」の具体化に向けた取組みの一つとして「森林資源を活用したJークレジット※創出・活用事業」（以下、本事業）を展開しています。

(2021年6月22日お知らせ済み)

※ Jークレジット：省エネ設備導入や再エネ利用によるCO₂排出削減量、適切な森林管理によるCO₂吸収量をクレジットとして国が認証する制度

その第一弾として、九電グループは2021年6月から福岡県久山町さまと協働し、町有林からのJークレジット創出の実証事業を行ってまいりました。この度、昨日開催された第50回Jークレジット制度認証委員会において、「久山町有林におけるJークレジット創出事業」のプロジェクト登録申請が承認されましたので、お知らせします。今後、Jークレジット創出に向け、クレジット認証などの必要な手続きを進めてまいります。

なお、本プロジェクトでは、久山町さまによる町有林の適切な維持管理により、2028年度までの8年間で、合計約1,500t-CO₂のJークレジット創出を予定しています。

九電グループでは、今後も、久山町さまのJークレジット創出を支援するとともに、創出したJークレジットをカーボンオフセットに活用していきます。

また、本事業で蓄積した知見・ノウハウを基に、他地域においても積極的に事業展開し、九州から日本の脱炭素をリードする企業グループとして、カーボンニュートラルの実現を目指してまいります。

以上